

【運転・定検状況（区分）】

平成 17 年 6 月 1 日

## 1号機原子炉建屋（非管理区域）における油漏れについて

東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

平成 17 年 5 月 31 日午後 6 時頃、1号機原子炉建屋 1 階再循環MGセット<sup>\*1</sup>室（非管理区域）にある油冷却器の漏えい検出口<sup>\*2</sup>から油が滴下（1 秒間に 1 滴程度）していることをパトロール中の当直員が発見いたしました。

この油は再循環MGセットの制御や潤滑油として使用しているものであり、滴下は漏えい検出口に止栓をしたことにより止まりました。

滴下した油の量は約 2 リットルで、すみやかに回収しました。

以上

\* 1：再循環MGセット（原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置）

原子炉冷却材再循環ポンプの電源の周波数を変える装置。同ポンプは電源の周波数を変えることにより、ポンプ速度を変化させ流量制御を行っている。

\* 2：漏えい検出口

油冷却器内の水及び油の漏えいを検知するための穴。

本件は「不適合事象の公表基準」に従い、区分の事象として、前日に発生した不適合事象を翌日（平日）の夕刻に取りまとめて公表しているものです。

（不適合事象の公表基準：<http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/kijyun.pdf>）